

(別紙4(2))

事業所名 グループホームはぎ喜ら里

作成日: 令和 6年 2月 16日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	日勤帯の業務で移乗、オムツ交換、機械浴等一つ一つの仕事を、行う職員行わない職員で分けてしまっている。	職員一律同じケア、仕事ができる様に近づける。	まずはオムツ交換から指導を行い、行える事を増やしていく。行える事が増えたら日中の役割を見直し各々行える事にばらつきが無いように測る。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあいがコロナ前の時より比べ年間を通し少なくなった。	地域の方とのつきあいを徐々に増やしていく。	以前行っていた外出時等の地域のボランティアのお願いや地域の行事、イベントの参加を広報で確認したり推進会議にて地域の方から情報を聞き機会増やしていく。	12ヶ月
3					12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。